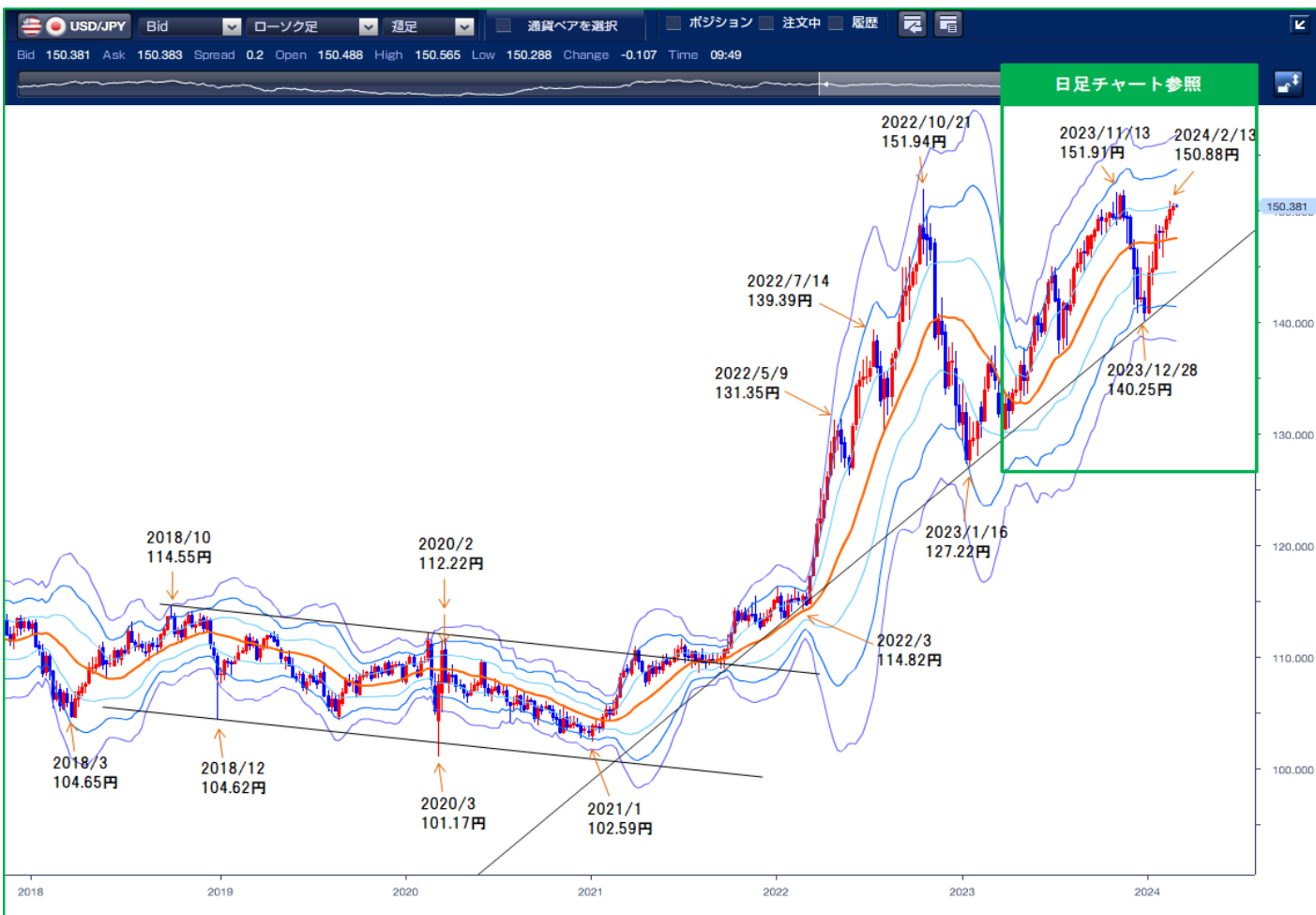


週足



長期概況

2021/1/6の安値102.59円を起点とした上昇トレンドは、2022年3月のFOMC会合における利上げ開始後、上昇ペースを早め、151.94円(2022/10/21)まで上昇しました。その後、政府・日銀による円買い介入や、米インフレ率の鈍化を理由として、調整の流れが強まり、127.22円(1/16)まで下落しましたが、日米金利差を背景としたドル買い円売りは根強く、再び151.91円(11/13)まで値を戻しました。その後、2023年末にかけて日銀のマイナス金利解除の思惑や、FRBの早期利下げ観測により140.25円まで下落(12/28)したものの、2024年に入り、日銀の金融政策に変更が無いことや、FRBの早期利下げ観測が後退したことで再び150円台まで上昇しています。

【2024/2/19~2/23】

2/19から2/23までのドル円は150.10円から始まり、高値は150.76円(2/23)、安値は149.69円(2/21)となっています。2/21に発表された米1月景気先行指標総合指数が予想を下回る結果となったことや米10年債利回りの低下を受けて149.69円まで下落しました。ただ、2/22に公表されたFOMC議事要旨では「大半の当局者は急速な利下げのリスクを指摘したこと」や、「一部の当局者は2%の目標に向けた進展が停滞しかねないとの懸念を示した」との内容が明らかとなり、米金利早期利下げ観測の後退したことで150円台を回復し、週末にかけ150.76円まで値を戻しました。

このレポートは投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであって、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資方針や投資時期等の最終決定は、お客様ご自身の判断と責任で行ってください。また、このレポートは信頼できるとされる各種データに基づき情報を提供しておりますが、正確性、妥当性等を保証するものではなく、この情報により発生したいかなる損害についても当社は一切の責任を負いかねます。なお、このレポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがあります。

日足



今週の戦略

日足ボリンジャーバンドは、中心線が上向きとなっており、上昇を示唆しています。
 週足ボリンジャーバンドは、中心線が緩やかな上向きとなっており、上昇を示唆しています。
 以上のことから、2/26~3/1の週間予想レンジは以下の通りです。

◆ 予想レンジ 149.00円~151.91円

注目レート		テクニカル
上値②	151.91	・2023/11/13高値 ・2022/10/21高値近辺(151.94)
上値①	150.88	・2月第3週高値(2/13)
下値①	149.00	・大台 ・2月第3週安値(2/12 148.93)近辺
下値②	147.60	・週足ボリンジャーバンド 中心線近辺

このレポートは投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであって、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資方針や投資時期等の最終決定は、お客様ご自身の判断と責任で行ってください。また、このレポートは信頼できるとされる各種データに基づき情報を提供しておりますが、正確性、妥当性等を保証するものではなく、この情報により発生したいかなる損害についても当社は一切の責任を負いかねます。なお、このレポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがあります。